

令和 7 年 6 月 30 日

長野県知事 阿部守一 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和7年度	
会 社 名	谷川建設株式会社	
住 所	〒389-0115 長野県北佐久郡軽井沢町追分1404	
代 表 者 名	代表取締役 竹 内 広 幸	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	建築部	
担 当 者 名	建築部長 山田 功	
連 絡 先	T E L	0267-45-1711
	F A X	0267-45-1715
	電子メールアドレス	tc@tani-kawa.co.jp
ホームページアドレス	https://www.tani-kawa.co.jp	

1 産業廃棄物 3R 実践方針

産業廃棄物 3R 実践協定の趣旨を全社員で共有し、それぞれの立場で産業廃棄物の削減やリサイクル率の向上・適正処理を図り、地域の環境保全に寄与する。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	令和 7 年度 目標値	令和 6 年度 実績値	令和 5 年度 実績値	令和 4 年度 実 績値
総 排 出 量 の 推 移 (t)	650	670	1,290	1,276
リサイクル量の推移 (t)	630	618	1,260	1,242
売上高の推移 (円)	600,000,000	520,000,000	508,000,000	1,201,000,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・産業廃棄物の総排出量は受注した工事の内容により大きく左右されるので目標を掲げるのは難しいが、分別の徹底を実施しリサイクル率の向上を目指す
- ・ダンボールや古紙・冊子置場を整備し分別しやすい環境を作る
- ・鉄くず、古紙、冊子等は有価物として再生業者に売却する
- ・長野県 SDGs 推進企業として掲げた目標を継続する
- ・社内パトロールを実施し、現場での分別状況を確認すると共に協力業者にも分別の徹底を呼び掛けリサイクルを促す
- ・民間工事において設計上の品質を損なわない範囲で再生材の提案をする

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料） 種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和7年度 目標値	令和6年度 実績値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値
アスファルト合材	100	100	100	100
砕 石	100	100	100	95
擬木丸太・デッキ材	10	0	100	5
全 体	95	70	100	65